

## 新製品紹介

# アドバンスバルブ ポジショナ YVP110

FOUNDATION™ フィールドバスに対応したデジタル  
バルブポジショナ

フィールドバス計装を対象としたポジショナで、現在、存在するポジショナでは最先端の技術を搭載しています。

YVP110の発売により、センサからDCS、操作端であるバルブまで、制御の基本的なループを構成する機器を一括してFOUNDATION™フィールドバス対応で提供できるようになりました。

### [主な特長]

- ・ FOUNDATION™フィールドバス対応 (ITK4.0合格)
- ・ マルチファンクションブロック
- ・ AOファンクション：1個  
(バルブを操作する信号量)
- ・ DIファンクション：2個  
(従来のリミットスイッチの機能を代替)
- ・ PIDファンクション(付加仕様)：1個  
(PID制御機能を搭載。センサと組み合わせればコントローラ無しで流量等のループを制御します。)
- ・ 高信頼の変位センサと電空変換ユニットを採用  
電気信号を空気圧に変換するI/Pモジュールをダイヤフラム式にし、液位伝送器などのフィールド機器で実績のある非接触センサでポジションを検知する方式を採用しました。従来の片持ち針(ノズルフラッパー)方式に比べ、バルブに発生する振動の影響を半減させることができます。
- ・ 豊富な機能を搭載  
バルブのセッティングを容易にするオートチューニング機能や、最適制御のためのCV設定機能、バルブの診断機能を搭載しています。
- ・ バルブ出力圧センサを搭載可能(付加仕様)
- ・ 小型軽量：質量2.3 kg(世界最小)



### [主な仕様]

組み合わせ可能なバルブタイプ：

リニアモーション，ロータリーモーションバルブ  
(ダイヤフラム駆動部，単動式シリンダ駆動部)

供給空気圧：140～700 kPa

通信：FOUNDATION™フィールドバス

電源電圧 9～32 V

空気処理量：0.32 Nm<sup>3</sup>以下(供給空気圧140 kPaの時)

空気処理量：6.6 Nm<sup>3</sup>以下(供給空気圧140 kPaの時)

性能：

リニアリティ：スパンの±0.5%

ヒステリシス：スパンの0.3%

\* ITK4.0はフィールドバスファンデーションの相互運用試験の最新バージョンです。YVP110はその第一号として合格しました。

問い合わせ先：フィールド機器営業部

TEL：0422-52-6490